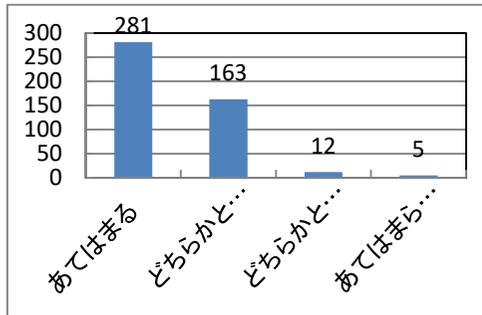


# 保護者アンケート 結果

## 1. 学校は、児童にとって楽しい学習を行っている。

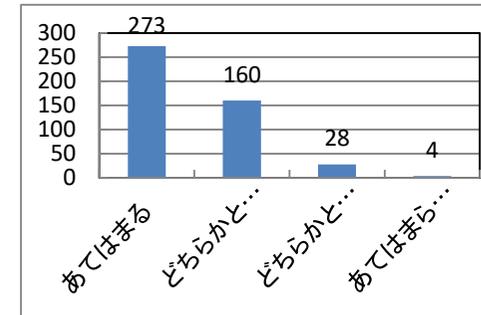
	人数(人)	割合(%)
あてはまる	281	60.9
どちらかと言えばあてはまる	163	35.4
どちらかと言えばあてはまらない	12	2.6
あてはまらない	5	1.1
不明	7	—
計(不明を除く)	461	100.0



肯定的評価は96%を上回りました。今後も児童一人一人の実態を把握し、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を推進し、指導方法などを工夫して、児童が意欲的に取り組めるように努めます。

## 2. 児童は、学校で学習していることを理解している。

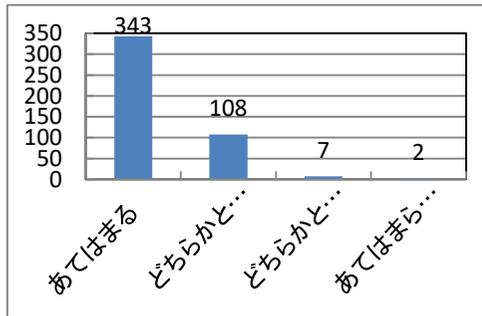
	人数(人)	割合(%)
あてはまる	273	58.7
どちらかと言えばあてはまる	160	34.4
どちらかと言えばあてはまらない	28	6.0
あてはまらない	4	0.9
不明	3	—
計(不明を除く)	465	100.0



昨年度に引き続き高い評価でした。個に応じた指導を行ったり、専科の充実を図ったりすることで、きめ細かな指導を行い、理解を促します。一人一人の理解度を確かめ、知識や技能を定着させていきます。

## 3. 学校は、授業で考えをまとめたり、発表したりする場を設定している。

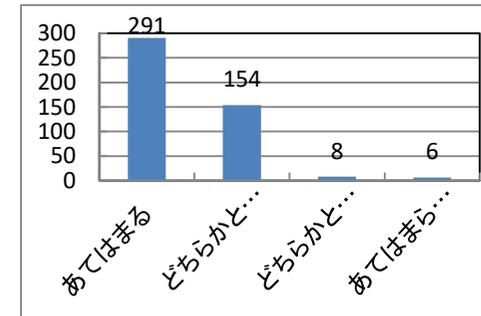
	人数(人)	割合(%)
あてはまる	343	74.6
どちらかと言えばあてはまる	108	23.5
どちらかと言えばあてはまらない	7	1.5
あてはまらない	2	0.4
不明	8	—
計(不明を除く)	460	100.0



肯定的評価が98%を上回りました。調べたことや考えたことをタブレット端末や教材提示装置などを活用して、まとめたり発表したりする活動を行っています。また、ペアやグループで意見を交流し合うことで、自分の考えや思いを発表する機会を多く設定しました。

## 4. 学校は、児童の学習でのがんばりを適切に評価している。

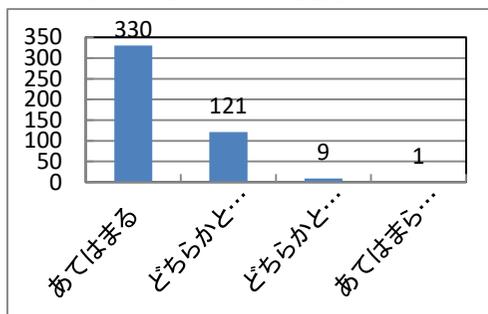
	人数(人)	割合(%)
あてはまる	291	63.4
どちらかと言えばあてはまる	154	33.6
どちらかと言えばあてはまらない	8	1.7
あてはまらない	6	1.3
不明	9	—
計(不明を除く)	459	100.0



肯定的評価が97%となりました。今後も、「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の評価規準をしっかりとって、児童の活動や気付きを肯定的に評価できているか見直し、学ぶ意欲を高めるように努めていきます。

5. 学校は、係活動や当番活動で仲間と協力することの大切さを指導している。

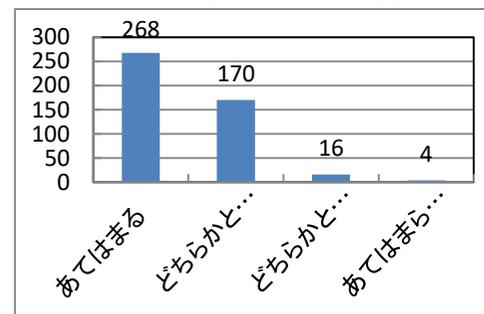
	人数(人)	割合(%)
あてはまる	330	71.6
どちらかと言えばあてはまる	121	26.2
どちらかと言えばあてはまらない	9	2.0
あてはまらない	1	0.2
不明	7	—
計(不明を除く)	461	100.0



非常に高い評価をしていただいています。係活動や当番活動のねらいや意義を理解させ、自分の役割に責任をもって取り組むように日々指導し、6年間を通してよりよい集団生活を築こうとする態度を育てています。

6. 学校は、児童が必要なことを話し合いで解決するようにしている。

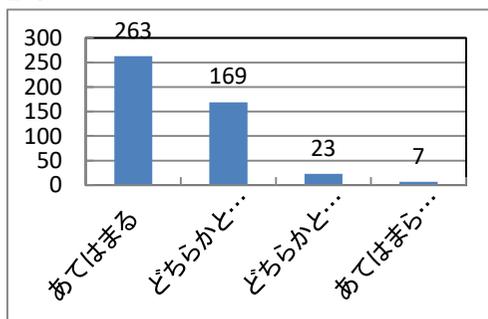
	人数(人)	割合(%)
あてはまる	268	58.5
どちらかと言えばあてはまる	170	37.1
どちらかと言えばあてはまらない	16	3.5
あてはまらない	4	0.9
不明	10	—
計(不明を除く)	458	100.0



互いの考えや立場の違いについて認め合い、友達の思いや考えを肯定的に聞こうとする雰囲気をつくるとともに、問題を解決する方法について、意見をまとめられる集団づくりに努めます。

7. 学校は、児童一人一人の個性を尊重している。

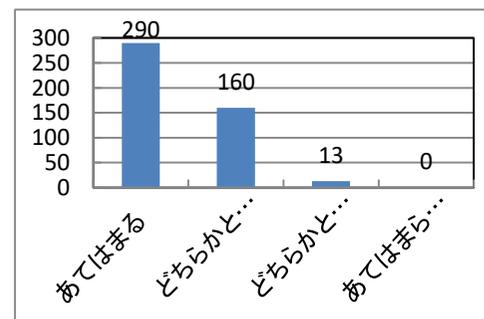
	人数(人)	割合(%)
あてはまる	263	56.9
どちらかと言えばあてはまる	169	36.6
どちらかと言えばあてはまらない	23	5.0
あてはまらない	7	1.5
不明	6	—
計(不明を除く)	462	100.0



93%以上が肯定的な評価でした。個性を生かすいろいろな友達との協働を促す教育の充実に向けて、今後も児童理解に努めます。一人一人のよさや持ち味を発揮して活躍できる場面を設定し、今まで以上に個性を尊重しながら指導するようにしていきます。

8. 児童は、優しさや思いやりの気持ちをもって、仲間と接することができる。

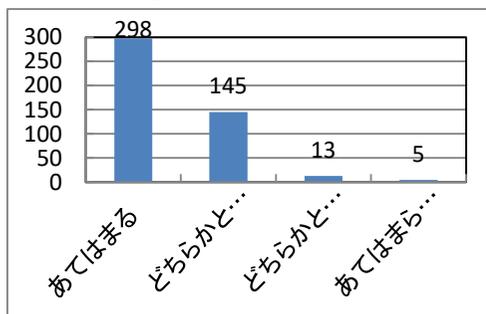
	人数(人)	割合(%)
あてはまる	290	62.6
どちらかと言えばあてはまる	160	34.6
どちらかと言えばあてはまらない	13	2.8
あてはまらない	0	0.0
不明	5	—
計(不明を除く)	463	100.0



学校では、たてわり班や集団登校班、たてわり清掃などの学年を越えた集団での活動を行っています。多様な人間関係での活動を経験する場を設けたり、機会をとらえた指導を行ったりすることで、互いの違いを認め合い、態度や行動に表すことのできる児童を育てていきます。

9. 学校は、いじめのない学校にしようとしている。

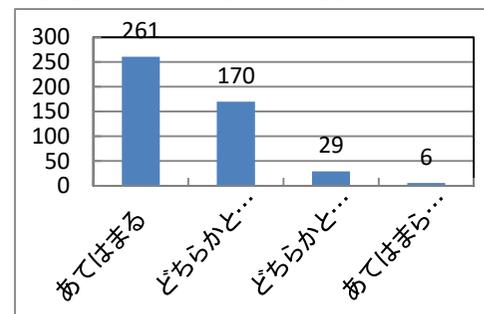
	人数(人)	割合(%)
あてはまる	298	64.6
どちらかと言えばあてはまる	145	31.5
どちらかと言えばあてはまらない	13	2.8
あてはまらない	5	1.1
不明	7	—
計(不明を除く)	461	100.0



96%以上が肯定的な評価でした。いじめを絶対に許さないといった厳しい態度で、未然防止に努め、起きた時は学校全体で迅速に対応します。また、定期的に「いじめアンケート」を実施し、小さなサインも見逃さず早期発見できるよう今後も努めていきます。

10. 児童にとって、学校や学級は居心地のよい場となっている。

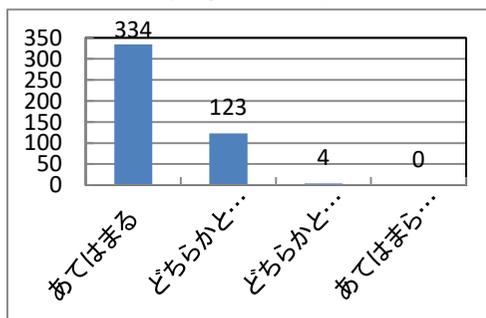
	人数(人)	割合(%)
あてはまる	261	56.0
どちらかと言えばあてはまる	170	36.5
どちらかと言えばあてはまらない	29	6.2
あてはまらない	6	1.3
不明	2	—
計(不明を除く)	466	100.0



みんなが安心して学んだり、遊んだりできる雰囲気をつくり、互いの個性を認め合うことができる集団づくりをさらに進めていきます。また、学習していることが理解できるというのも大切な要素の一つです。一人一人の特性や学習進度、学習到達度等に応じた指導方法を工夫していきます。

11. 学校は、みんなで使う物を大切にしようとしている。

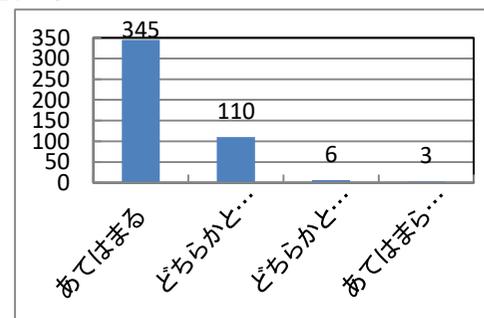
	人数(人)	割合(%)
あてはまる	334	72.4
どちらかと言えばあてはまる	123	26.7
どちらかと言えばあてはまらない	4	0.9
あてはまらない	0	0.0
不明	7	—
計(不明を除く)	461	100.0



保護者・児童ともに非常に高い評価です。引き続き、清掃用具・トイレのスリッパ・図書の本など使ったものはもとの場所に直すよう声をかけ、みんなで使うものを大切にする環境づくりに努めます。委員会からの呼びかけや啓発ポスターも効果をあげているように思います。

12. 学校は、きまりを守る大切さを指導している。

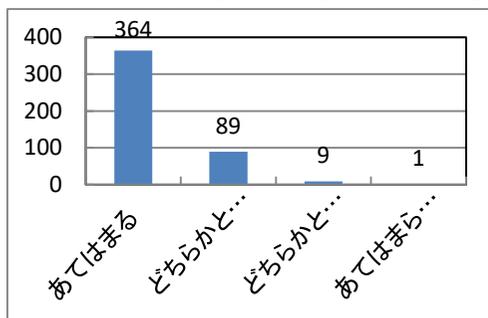
	人数(人)	割合(%)
あてはまる	345	74.4
どちらかと言えばあてはまる	110	23.7
どちらかと言えばあてはまらない	6	1.3
あてはまらない	3	0.6
不明	4	—
計(不明を除く)	464	100.0



98%以上が肯定的な評価でした。なぜそのきまりがあるのか、きまりやルールを守ることで周りの人から信頼されること、逆に、破ると信頼を失い、最終的には自分自身が辛い思いをしなくてはならなくなることを、具体的な例を示しながら伝え、きまりを守る意識を高めています。

13. 学校は、地震や火災などが起こった時、どうしたらいいかを指導している。

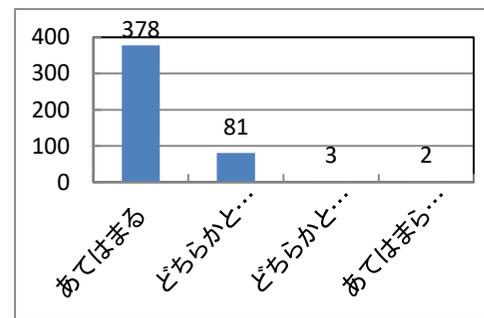
	人数(人)	割合(%)
あてはまる	364	78.6
どちらかと言えばあてはまる	89	19.2
どちらかと言えばあてはまらない	9	2.0
あてはまらない	1	0.2
不明	5	—
計(不明を除く)	463	100.0



昨年度同様、保護者・児童ともに非常に高い評価です。継続して避難訓練や機会をとらえて指導を行うことで、体験を積み重ねて災害時の行動を身に付けています。火災、地震、津波など、いろいろな訓練内容で実施することで非常時の判断力を養っていきます。

14. 学校は、気持ちのよいあいさつをするように指導している。

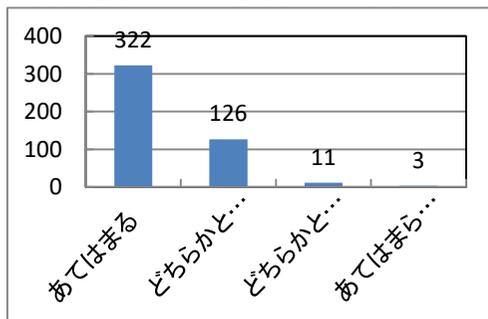
	人数(人)	割合(%)
あてはまる	378	81.5
どちらかと言えばあてはまる	81	17.5
どちらかと言えばあてはまらない	3	0.6
あてはまらない	2	0.4
不明	4	—
計(不明を除く)	464	100.0



肯定的評価は約99%でした。ただ、学校の中ではしっかりとできている児童が多いのですが、登下校を見守ってくださる地域の方へのあいさつが十分ではないように思います。保護者の方からも声をかけてくださるようお願いいたします。

15. 学校は、児童が進んで健康な生活を送ることができるように指導している。

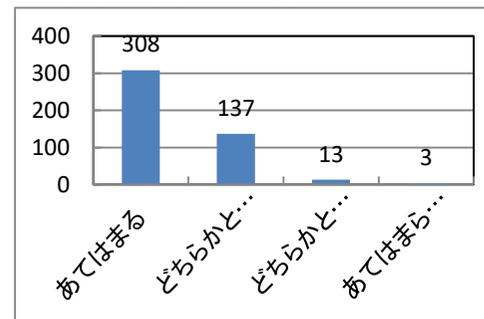
	人数(人)	割合(%)
あてはまる	322	69.7
どちらかと言えばあてはまる	126	27.3
どちらかと言えばあてはまらない	11	2.4
あてはまらない	3	0.6
不明	6	—
計(不明を除く)	462	100.0



昨年度に引き続き高い評価です。今後も、体育科の保健学習や保健指導、栄養指導、健康に関わる委員会(保健・給食・運動)の取り組みを中心として健康への意識を高めていきたいと考えます。

16. 学校は、児童が進んで体を動かすように指導している。

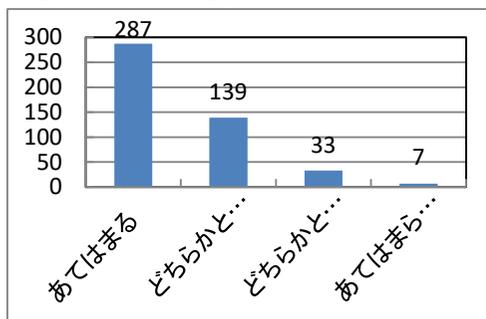
	人数(人)	割合(%)
あてはまる	308	66.8
どちらかと言えばあてはまる	137	29.7
どちらかと言えばあてはまらない	13	2.8
あてはまらない	3	0.7
不明	7	—
計(不明を除く)	461	100.0



体育科の授業を工夫し充実させるとともに、週1回の体育朝会も年間計画に基づいて実施しています。また「かけ足タイム」などを設定し、引き続き、運動する機会を多くもてるように努めていきます。また、体育科の学習で使用する器具・用具を充実させていきます。

17. 児童は、好き嫌いなく、食事をするようにしている。

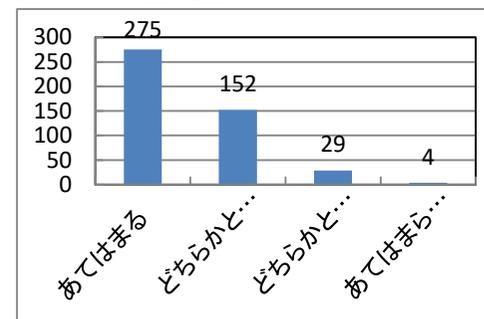
	人数(人)	割合(%)
あてはまる	287	61.6
どちらかと言えばあてはまる	139	29.8
どちらかと言えばあてはまらない	33	7.1
あてはまらない	7	1.5
不明	2	—
計(不明を除く)	466	100.0



約91%が肯定的な評価でした。食に関する正しい知識を身に付けさせるため、学年に応じた栄養指導を行ったり、給食委員が給食中に今日の献立に関する放送を行ったりして食に対する関心を高めています。今後も好き嫌いなくバランスよく食べようとする気持ちを育てていきます。

18. 学校は、児童が困った時に相談にのってくれる。

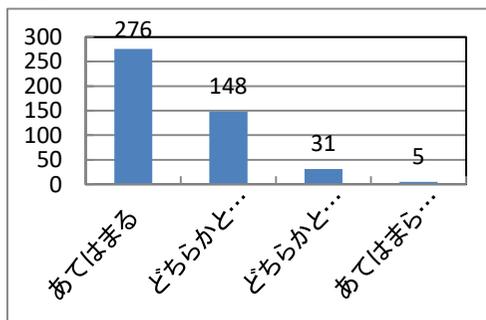
	人数(人)	割合(%)
あてはまる	275	59.8
どちらかと言えばあてはまる	152	33.0
どちらかと言えばあてはまらない	29	6.3
あてはまらない	4	0.9
不明	8	—
計(不明を除く)	460	100.0



保護者92.8%・児童94.3%が肯定的な評価でした。今後も、学級担任だけでなく、全教職員で相談を受け入れ、対応できるように心がけ、児童が話をもちかけやすい雰囲気をつくるように努めます。

19. 学校の教育方針は伝わっている。

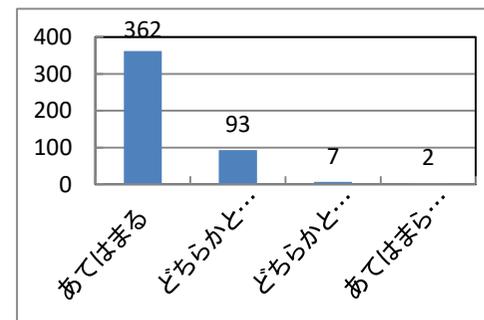
	人数(人)	割合(%)
あてはまる	276	60.0
どちらかと言えばあてはまる	148	32.2
どちらかと言えばあてはまらない	31	6.7
あてはまらない	5	1.1
不明	8	—
計(不明を除く)	460	100.0



本年度も肯定的評価が高く、92%以上になりました。学校教育方針は年度当初にお知らせし、これに基づき教育活動を進めています。今後も学校だよりや校長室だより、ホームページなどを通して目指す教育をお伝えしていきます。懇談会などにも、積極的にご参加ください。

20. 「天小だより」や「学校ホームページ」など、各種通信を通して、授業や学校行事などの様子は伝わっている。

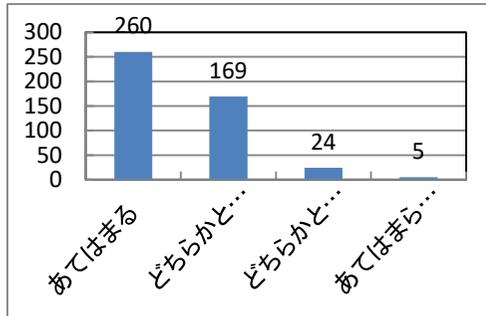
	人数(人)	割合(%)
あてはまる	362	78.0
どちらかと言えばあてはまる	93	20.0
どちらかと言えばあてはまらない	7	1.5
あてはまらない	2	0.5
不明	4	—
計(不明を除く)	464	100.0



本年度も非常に高い評価をいただきました。今後も、ホームページでは、できるだけ児童の活動の様子をお知らせし、「天小だより」では児童のがんばりや本校の取組をお伝えしていきます。なお、ホームページでは、行事予定、「天小だより」などを掲載しています。写真やイラストがカラーで見られますので、ぜひご覧ください。

21. 学校は、子どもたちの「将来に生きる力」を養おうとしている。

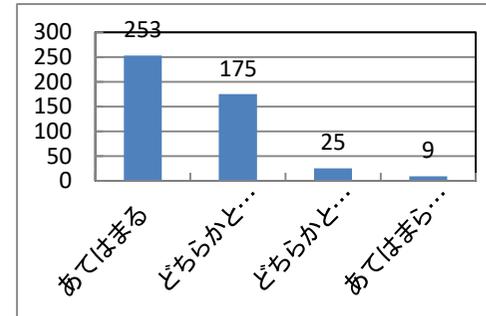
	人数(人)	割合(%)
あてはまる	260	56.8
どちらかと言えばあてはまる	169	36.9
どちらかと言えばあてはまらない	24	5.2
あてはまらない	5	1.1
不明	10	—
計(不明を除く)	458	100.0



子どもたちの「将来に生きる力」を養うために、生きて働く「知識・技能」の習得、未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」の育成、学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性等」の涵養など、学校教育活動全体で育んでいきます。

22. 学校は、子どもたちが自信をもてるように育てている。

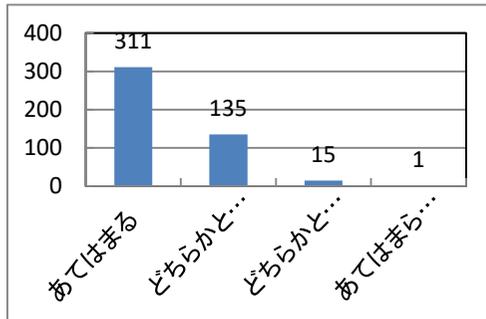
	人数(人)	割合(%)
あてはまる	253	54.8
どちらかと言えばあてはまる	175	37.9
どちらかと言えばあてはまらない	25	5.4
あてはまらない	9	1.9
不明	6	—
計(不明を除く)	462	100.0



肯定的な評価が約93%となりました。児童の自己肯定感を育てるため、一人一人のよさやがんばりを見逃さず、しっかりと向き合い、結果だけを評価するのではなく、そこまでの過程やがんばりも認め、称賛していきたいと思ひます。

23. 学校は、保護者や地域の人たちとコミュニケーションを図っている。

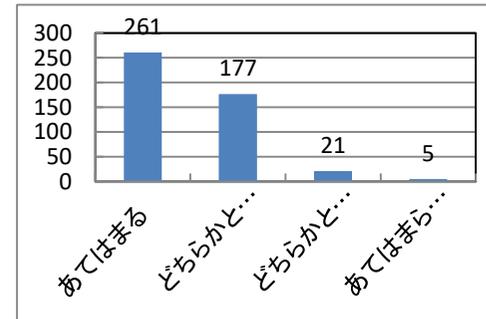
	人数(人)	割合(%)
あてはまる	311	67.3
どちらかと言えばあてはまる	135	29.2
どちらかと言えばあてはまらない	15	3.3
あてはまらない	1	0.2
不明	6	—
計(不明を除く)	462	100.0



毎年、高く評価していただいています。天小の子どもたちのために、時間を割いて見守りや学習活動に力を貸していただき大変ありがたく思ひます。本校の教育に、よりご理解をいただけるよう、今後もコミュニケーションを図ることに努めてまいります。

24. 学校は、保護者や地域の人たちの声を聴こうとしている。

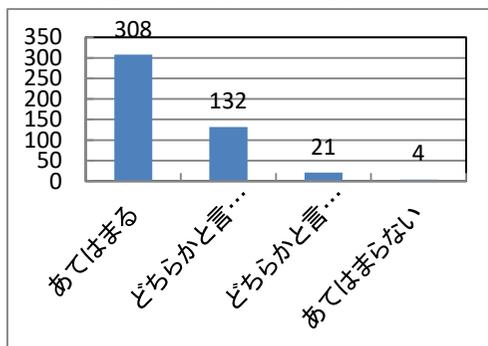
	人数(人)	割合(%)
あてはまる	261	56.3
どちらかと言えばあてはまる	177	38.1
どちらかと言えばあてはまらない	21	4.5
あてはまらない	5	1.1
不明	4	—
計(不明を除く)	464	100.0



94%以上の肯定的な評価をしていただいています。本校の教育活動をより充実させるには、保護者・地域の方々のご支援・ご協力が必要であると考えています。お気付きのことがあればいつでも学校にお知らせください。

25. 学校は、子どもたちが過ごしやすい環境づくりに努めている。

	人数(人)	割合(%)
あてはまる	308	66.2
どちらかと言えばあてはまる	132	28.4
どちらかと言えばあてはまらない	21	4.5
あてはまらない	4	0.9
不明	3	—
計(不明を除く)	465	100.0



約95%という高い肯定的な評価をいただいています。学校が安心して学べる場所となるよう、きまりを守る雰囲気、学習活動を行う教室や運動場の校内整備等、これからも児童が過ごしやすい環境づくりに努めます。

## 保護者の方の声 (全てのご意見・ご質問にお答えできていません。何かありましたら、直接学校までお問合せください)

Q 公共施設でも和式便器が減っており、使用したことのない子もいると思います。PTA会費の一部を充てたり、クラウドファンディングで募ったりして洋式便器に改修できないでしょうか。

A まず、本校は大阪市立で公立ですので、そういった改修はPTA会費や私費で行うことはできません。次に、天王寺小学校の洋式と和式の便器の数ですが、女子は洋式27据、和式3据。男子は洋式11据、和式3据。バリアフリートイレは洋式3据です。すでに、ほとんどが洋式便器です。また、洋式便器が苦手な子（冬は座ると冷たすぎる、衛生的に嫌など）もいます。ご理解ください。

Q 校舎は、どこが上靴でどこが下靴なのか、はっきりと示してほしいです。外靴で歩くところを上靴で歩き、そのまま体育館や教室に入る姿を見かけます。床が傷ついたり砂だらけになったりするので対策してほしいです。

A 教室や体育館、給食室を除いた廊下・階段でいうと、低学年棟の全ての階段、2・3階の廊下は上靴のみ使用可です。それ以外の廊下・階段は上靴と外靴の両方使用可です。子どもたちは覚えているのでいいのですが、保護者には学習参観や天小フェスティバルなどでは校舎内を行き来されるので北玄関でスリッパ等に履き替えていただいています。また、上靴と外靴を履く場所を分けるとなると、廊下・階段は全て上靴のみ使用で外靴は運動場でだけ使用することになります。そのためには、1階の廊下に行くまでの（雨などがかからない）場所に児童数分以上の靴箱と履き替えるスペースが必要になります。そのような場所を確保することは、かなり難しいです。今の段階で床をきれいに保つためにできることは、外靴で校舎に入るときにマットで靴の底の土や砂をきれいに落とす、廊下・階段の清掃をていねいに行う、になってきます。再度、教職員の共通理解を図り指導したいと思います。

Q 新しいタブレットになりましたが、以前のものより重く、毎日持ち帰って持ってくるのは大変だなと思います。その分、教科書やノートなどを学校に置いて帰るようになりましたが、それでもかなり重いです。

連絡帳がタブレットになり（3～6年）、確認しにくくなったので保護者の端末機で確認できるようにアカウントを共有してもらいたい。

A タブレットは、大阪市教育委員会からの貸付となりますので、学校が独自で機種を選ぶことができません。また、保護者の端末機でアカウントを共有して連絡などを確認することもできません。ご理解ください。1年生はタブレットを持ち帰るのを火曜日と木曜日の週2回にしたり、教科書やノート、ドリル類などは家庭や学園でその日に使わないものは、できるだけ学校に置いて帰るよう声をかけたりしています。子どもの体への負担が重くなりすぎないように配慮していきます。

○ 入学して驚いたことは、学校行事が多いことです。子どもたちが普段できない体験ができたり、思い出をつくっていただいたり、とてもありがたいです。また、学校を訪れた際、友達が、我が子のいいところはこんなところだよ、と伝えに来てくれて、とても嬉しかったです。そういうことができる友達の中で成長して行ってほしいと思います。

○ 学校やPTAが主催する様々な活動がとても充実しており、企画・運営の過程では多くのご苦労があるかと思いますが、子どもたちの成長に多くの楽しさを添えてくださっています。心より感謝しています。

○ 担任の先生は、子どものことをよく見てくださったり、丁寧に対応してくださったり感謝しています。毎日、楽しく学校ですごすことができ、安心して通わせることができます。

○ 担任の先生は、休み時間や放課後、夏休みなどを利用して宿題の見直し等とても熱心に指導してくださっています。

○ 先生方の指導のおかげで子どもも伸び伸びと、また自主性をもって学校生活を送っています。大変なことも多々あるかと存じますが、先生方も無理をせずに関心を持ってくださいます。

○ 毎日、楽しく通学しています。学校関係者の方々、いつもありがとうございます。

○ 最近は体育の授業が楽しいと話しています。いつも楽しい授業をありがとうございます。

A いろいろなご意見、お気遣い、本当にありがとうございます。これからも、心豊かで助け合うたくましい子どもへと成長できるように、全教職員が一丸となって取り組みます。また、安心して学べる学校となるように努めてまいります。